

抗体検査やワクチン接種 早めに対応・安心子育て

初めての妊娠・出産、子どもの感染症。検査や予防接種で子育ての不安は減らせます。市では助成などで安心子育てをサポート。早めに検査や予防接種を受けてください。



図 保健予防課 ☎027・220・5779

■ 麻しん風しん混合ワクチン

春から初夏に流行することが多い麻しんは感染力が強く、重い合併症を起こしやすい疾患で、治療はありません。子どもの感染を防ぐには予防接種が有効。医療機関で麻しん風しん混合(MR)ワクチンを早めに接種してください。

接種時期は第1期が生後12カ月以上24カ月未満。第2期が小学校就学前の1年間で、対象者(平成23年4月2日〜平成24年4月1日生まれ)には、3月末に予約票を郵送しました。接種期間は来年3月31日(土)まで。転入などで予約票が届かない場合は問い合わせてください。

■ ロタウイルス費用を助成

ロタウイルス胃腸炎予防ワクチンの費用を助成。4月から助成額が増額になりました。医療機関にある予約票に、出生時に配布した名前シールを添付し、市内の医療機関で接種してください。

対象Ⅱ(①ロタリックス(2回接種)〜生後6週〜24週0日(②ロタテック)〜生後6週〜32週0日)
助成金額Ⅱ①は6,000円②は4,000円(いずれも1回当たり)

■ 風しん抗体検査助成

風しん抗体検査費用の全額と予防接種費用の一部を助成。この検査の結果、抗体価が低い人は予防接種を受けてください。妊娠初期に感染すると胎児に影響がある、先天性風しん症候群の発症を予防します。

期に感染すると胎児に影響がある、先天性風しん症候群の発症を予防します。
期Ⅱ来年3月31日(土)まで
対象Ⅱ市内在住で次のいずれかを満たす人。①初めての妊娠を希望する女性と配偶者②風しんの抗体が低い妊婦の配偶者(事実婚の人を含む)。ただし、過去に抗体検査を受けたことがある、予防接種歴がある、検査による

確定診断を受け、風しんの既往歴がある人を除く
予防接種助成額Ⅱ(風しん単独ワクチン)3,000円(麻しん風しん混合ワクチン)5,000円
申し込みⅡ市保健所内保健予防課へ直接(昨年度の受診券を持っている人は引き続き利用可)



■ HEMS 機器

対象=1年以上自ら居住する住宅に、対象となるHEMS機器を4月1日以降に設置した人

助成金額=設置費用の3分の1(上限5万円)

申し込み=5月1日(月)〜来年3月30日(金)に同課へ直接

環境保全活動を支援します

市内の団体が市民を対象に実施する、地域での自然観察会や小学生向けの環境保全活動などに補助金を交付します。交付は1団体1事業までです。

補助金額=経費の3分の2(上限10万円)

申込書の配布=市役所環境政策課で。本市ホームページからダウンロードもできます

申し込み=4月28日(金)までに申込書に記入し同課へ直接



本人の所得が前年中の所得で118万円以下の学生。この納付期間は、年金の受給資格期間に算入されますが、年金額には反映されません。保険料は、10年以内であれば追納できます。なお、3年度目以降は加算金がかかります。

用意する物=年金手帳、学生証か在学証明書、印鑑

申し込み=市役所市民課か各支所へ直接。既に制度を利用し、本年度以降も在学見込みの人は、日本年金機構から送付される申請書を郵送で

設置費用の一部を助成 エコで環境に優しい住宅設備

住宅用高効率給湯器やHEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)機器の設置費用の一部を助成します。

図 環境政策課 ☎027-898-6292

機器の設置工事をする前に必ず助成内容を確認してください。いずれも先着順で、予算額に達した時点で受け付けを終了します。また、HEMS機器は節電の取り組みに関するアンケートへの回答が必要です。

■ 住宅用高効率給湯器

対象=自ら居住する住宅に4月1日以降、新たに高効率給湯器と併せてLED照明機器を設置した人

助成金額=〈太陽熱利用温水器(自然循環型)〉1万5,000円〈太陽熱利用温水器(強制循環型)〉3万円〈燃料電池コージェネレーション(エネファーム)〉3万円



HEMSとスマホを組み合わせてより節電が分かりやすく

環境政策課
五十嵐 晴香

学生の国民年金に特例 納付の猶予に追納の制度も

年金の加入と保険料納付は国民の義務。保険料の納付が難しい学生には猶予制度があります。

図 市民課 ☎027-898-6254

20歳になると国民年金に加入して保険料を納める必要があります。しかし、学生は納付特例制度を利用すると保険料の納付が猶予に。対象は、

保育所や幼稚園など 送迎自転車購入を支援します

小回りが利いて子どもの送迎にぴったりの自転車。でも、基準を満たさない自転車に子どもを乗せるのは危険。市では基準を満たす自転車の購入を助成します。

図 子育て支援課 ☎027-220-5701

自転車協会の基準を満たす、幼児2人同乗用自転車の購入費を助成します。対象は市内在住で保育所(園)や認定こども園・幼稚園などの送迎に幼児2人同乗用自転車を使用する人(1世帯1台)。助成金額は購入費の2分の1(上限4万円)です。

申し込み=領収書の原本(氏名・購入品目が明記されている物)、メーカー保証書・助成金振込先通帳の写し、印鑑、市税の完納証明書を用意して、前橋保健センター内子育て支援課へ直接

